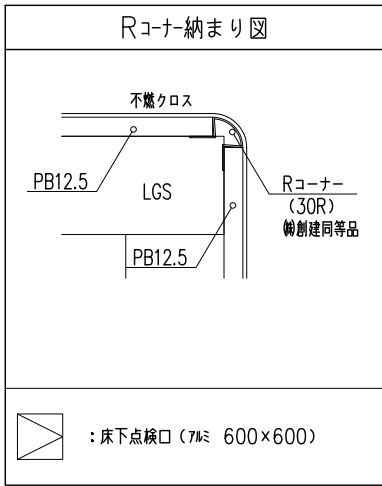


凡例	
±0	: 設計GL
SL+0	: 各SLからの高さを示す
---	: 既存壁
---	: 新設壁 (ALC版100)
---	: 新設造作壁 (PB+LGS)
(防)	: 防火設備
(防)	: 防火設備 (常時閉鎖)
(防)	: 遮煙性能付防火設備 (常時閉鎖)
(特)	: 特定防火設備 (常時閉鎖)
(特)	: 特定防火設備
---	: 防火区画
*PSのうち整穴区画でないものは水平区画とする	
114条区画壁下地 : GB-F12.5×2+LGS+GB-F12.5×2	
(消)	: ABC10型消火器 (別途工事)
---	: カーテンレール、アルミ (ダブル)

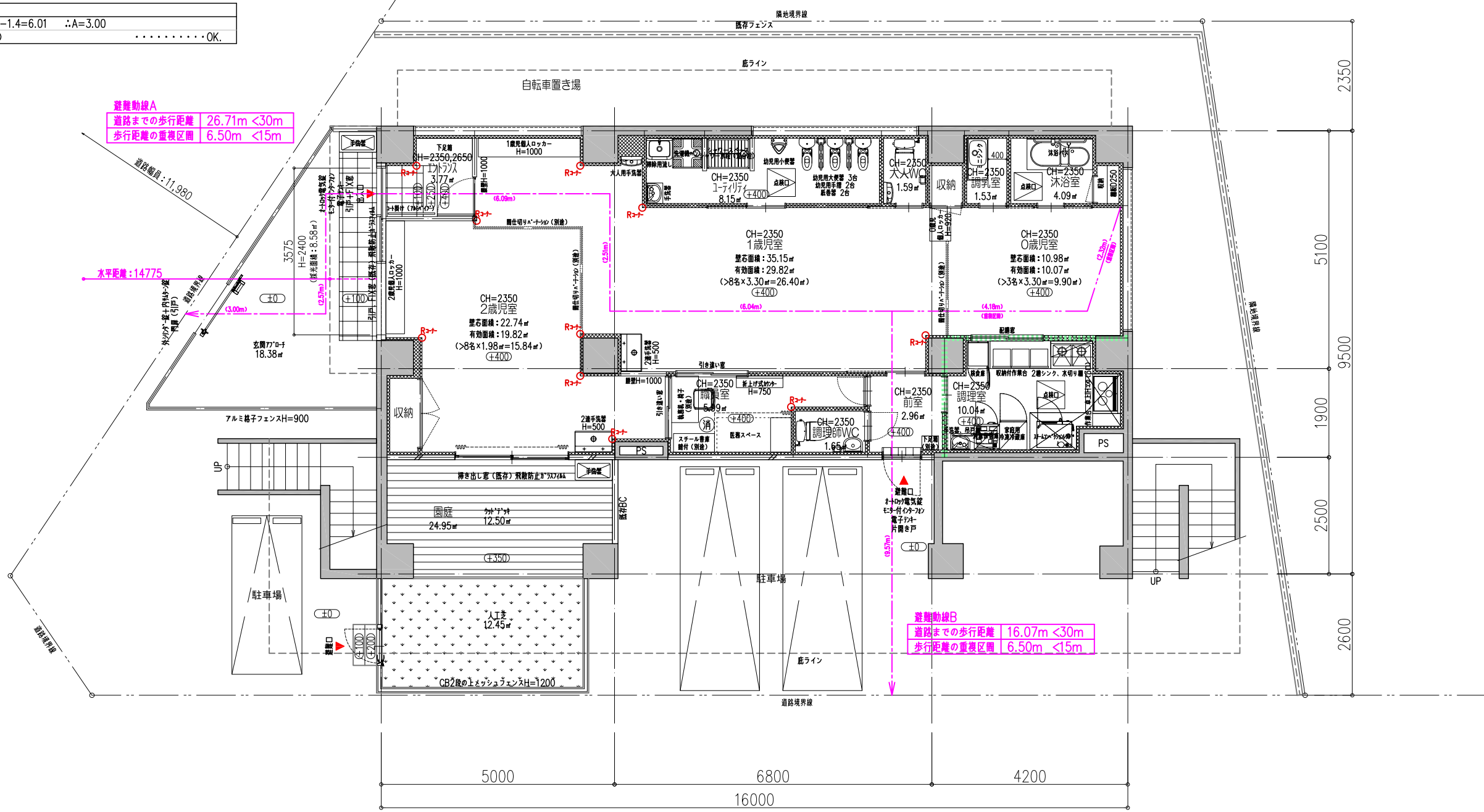
【採光】	床面積 (㎡)	必要採光面積 (㎡)	採光計算・判定
1階 保育室 (全体)	72.64	72.64×1/5 =14.52	【採光係数】14.775/11.950×6-1.4=6.01 : A=3.00 8.58×3.00=25.74 (≧14.52) .....OK.

- ・内装角部は全てRコーナー、クッション材取付とする。
- ・保育室の収納は、H=1800以上の高さに 吊戸棚を設けることとする。(適宜鍵付)
- ・各手洗器には鏡 (飛散防止) とペーパーホルダー設置とする。
- ・床下点検口 (塩ビ枠) の取っ手は無しとする。
- ・開戸・引戸共に指はさみ防止隙間H=1100、鍵H=1500 (両側サムターン) とする。
- ・開戸の指はさみ防止カバーを設置することとする。
- ・納戸扉は取手H=1200、開き防止錠H=1500とする。
- ・幼児の出入りがある部屋に関しては、コンセントはシャッター付のものとする。
- ・ロールスクリーン引手は、プルコードスプリング式とする。
- ・保育室内の吊戸棚下にピクチャーレール (天井付け) を設置する。
- ・保育室内の壁、及び天井の仕上げは不燃材料とする。
- ・パーティション扉は安全面を考慮し、格子扉ではなく板張り仕様とする。

計画概要	
住所表記:	神奈川県横浜市戸塚区品濃町521-2
用途地域:	第二種中高層住居専用地域
防火地域:	準防火地域
構造:	RC造
敷地面積:	332.60㎡
建築面積:	217.46㎡
1階床面積:	182.43㎡
保育園床面積:	112.00㎡
2階床面積:	162.38㎡
3階床面積:	158.48㎡
4階床面積:	81.22㎡
延床面積:	584.51㎡
施工床面積:	148.02㎡



面積表			
部屋名	壁芯面積 (㎡)	必要面積 (㎡)	幼児数
2歳児室	22.74	15.84	2歳児: 8名 1.98
1歳児室	35.15	26.40	1歳児: 8名 3.30
0歳児室	10.98	9.90	0歳児: 3名 3.30
前室	2.96	---	---
職員室	5.99	---	---
大人WC	1.59	---	---
ユーティリティ	8.15	---	---
調乳室	1.53	---	---
浴室	4.09	---	---
調理師WC	1.65	---	---
調理室	10.04	---	---
エトパス	3.77	---	---
収納	3.36	---	---
合計	112.00	---	園児: 19名



遊歩動線A  
道路までの歩行距離 26.71m <30m  
歩行距離の重複区画 6.50m <15m

遊歩動線B  
道路までの歩行距離 16.07m <30m  
歩行距離の重複区画 6.50m <15m

配置図兼1階平面図 S=1/100

特記事項  
建築基準法により、部屋位置等の変更が生じる可能性があります。  
詳細な現地調査及び行政協議未了の為、今後設計を進める中で変更の可能性がございます。